

2026年度 4年生

『プロジェクト研究D・E』 『卒業論文および制作』 について

メディア学部 映像芸術コース

4年生必修科目である『プロジェクト研究D・E』は、それぞれのゼミの活動だけではなく、卒業論文・卒業制作への取り組みが含まれることとなります。従って『卒業論文および制作』も卒業に必須な科目として『プロジェクト研究D・E』と合わせて履修登録して下さい。

基本的にS1に自分の属する分科会にエントリーし、論文執筆・制作・実技・研究・発表の準備に着手します。そして、各分科会のフォーマットに沿って、F2の指定する日までに成果物を提出、或いは実技を発表することとなります。なお個人での取り組みの他に、共同制作、共同発表の形態も認められます。

【卒業論文・制作 提出までの流れ】

・エントリーシートを提出:2026年5月15日(金) 3号棟教学事務に提出。共同制作、共同研究、共同発表の場合も、各自がその研究や制作、発表にどのように寄与するか明確に分かるように研究計画を立て、概略を記して下さい。また、分科会によってエントリー前に企画の提出などがあるので、各分科会の概要を確認して下さい。

・準備～作成・制作期間:5月～12月末 論文執筆や作品制作、発表リハーサルなどを行う。

・提出日:2027年1月13日(水)・14日(木) 論文や作品、レポートなどの成果・報告物提出。

※分科会によって、提出までに中間チェックを行う場合がある。また、最終的な作品・論文・レポート等の提出形式について、詳細は各分科会の案内を参照のこと。

※エントリーシートと各分科会の案内は学部HPで配布し、説明は各ゼミで行う。

【取り組む上での注意】

原則的に『卒業論文および制作』は『プロジェクト研究D・E』担当教員の指導を受けて下さい。但し、『プロジェクト研究D・E』担当教員の承諾の上で、制作や実技を行う他の教員・講師の指導を受けることもできます。

【評価】

最終的な評価は、作品や論文などの成果物の提出、あるいは展示・研究・実技・発表の過程の審査を通して認定されます。共同制作、共同発表における各個人の評価については、『プロジェクト研究D・E』の担当教員及び実技指導教員と、下記の各分科会担当教員の協議により、決定されます。

各分科会担当教員

(映像分科会) スクリーンで上映:竹藤、佐藤、高桑、中村、中川、清水

(論文研究分科会) 論文執筆:袁、小淵、寺本、中尾、星野、大絵

(実技発表分科会) ステージで発表:宮田、望月、滝口、内之倉、甕、寺嶋

(展示発表分科会) 展示などで発表:滝口、甕、宇田

※学生エントリー状況により、各分科会担当教員は変更になる場合があります。